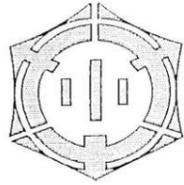


# グランドデザイン

**< 目指す児童像 >**

- 郷土に誇りをもち、夢に向かって挑戦する心豊かな鉢小っ子
- ・「ゆめいっぱい」・・・よく考え、自分から進んで行動できる子
- ・「えがおいっぱい」・・・自分も仲間も大切にできる子
- ・「元気いっぱい」・・・心身ともに健やかでたくましい子



# 学校の沿革の概要

明治 6 年 2 月	鉢形、折原、秋山、西ノ入、立原、三品 6 村連合して鉢形小学校を泉福寺に開設 (保田原、露梨子、小園は富田小学校の学区)
明治 18 年 4 月	鉢形、保田原、小園、露梨子、折原、立原、三品、秋山の 8 村連合して鉢形小学校を折原村増善寺に開設
明治 20 年 4 月	鉢形泉福寺に鉢形小学校を開設 高等小学校を併置、分校を折原に設置
明治 22 年 4 月	町村制施行 4 村をもって鉢形村をつくり、鉢形尋常小学校を設置 (泉福寺を仮校舎)
明治 29 年 4 月	義務年限 4 年制
明治 36 年 4 月	新校舎 (現在の校地) へ移転
明治 39 年 4 月	学制改革により尋常科 6 年制
明治 43 年	新校舎 2 棟増築
大正 6 年 4 月	高等科を併置し、鉢形尋常高等小学校と改称
昭和 16 年 4 月	鉢形国民学校と改称
昭和 22 年 4 月	学制改革により鉢形小学校と改称
昭和 30 年 2 月	町村合併により寄居町立鉢形小学校と改称
昭和 34 年 5 月	学校給食開始
昭和 38 年 2 月	校歌制定
昭和 46 年 2 月	鉄筋 2 階建校舎完成 (北校舎)
昭和 46 年 7 月	プール完成
昭和 48 年 2 月	屋内運動場完成
昭和 53 年 3 月	鉄筋 2 階建 4 教室増築
昭和 57 年 3 月	鉄筋 3 階建て校舎完成 (南校舎)
昭和 58 年 4 月	校庭拡張
昭和 60 年 10 月	県教委・小体連委嘱「授業研究」発表
昭和 60 年 12 月	鉄筋 3 階建校舎増築竣工 (普通教室、視聴 覚室)
昭和 61 年 3 月	中庭 (駐車場) 排水溝、東側外出入口完成
昭和 62 年 3 月	正門、門扉、校名等設置 (鉢形財産区寄贈)
平成 5 年 2 月	体育館屋根修理 後校舎 1、2 階便所配水管改修工事
平成 6 年 8 月	学校環境整備事業 (鉢形財産区事業) ①校庭整地工事 ②外部放送設備工事 ③低鉄棒 ④外周フェンス張替 ⑤バックネット設置
平成 7 年 1 月	県教委「学校教育放送利用大里地区研協議会協力校」発表
平成 7 年 3 月	学校環境整備事業 (鉢形財産区事業) ①体育館北側土留工事 ②東門・西門設置
平成 9 年 12 月	パソコン教室: パソコン 2 1 台設置
平成 10 年 11 月	埼玉県生活科教育研究会委嘱研究発表
平成 14 年 4 月	給食センター移築
平成 15 年 3 月	プール改築
平成 18 年 8 月	職員室コンピュータ LAN 工事
平成 20 年 12 月	文部科学省委託「外国語活動推進拠点校」授業研究発表
平成 22 年 2 月	文部科学省委託「外国語活動実践研究事業」実践研究発表
平成 23 年 1 月	体育館床改修工事
平成 25 年 2 月	県教委主催「埼玉県食育指導力向上授業研究協議会」会場校
平成 26 年 8 月	ガスバルクシステム発電設備設置
平成 26 年 8 月	北校舎屋上改修工事
平成 26 年 8 月	体育館屋根修理
平成 28 年 4 月	県教育委員会委嘱「いじめ防止のための望ましい人間関係づくり」研究推進校
平成 28 年 11 月	寄居町教育委員会「人権教育研究発表会」開催
平成 29 年 3 月	全教室にエアコン設置
平成 29 年 7 月	パソコン教室 パソコン 8 2 台入れ替え
平成 31 年 4 月	寄居町教育委員会委嘱「学習指導」の研究 (平成 31・令和 2 年度)
令和 2 年 12 月	タブレット PC 配置 GIGA スクール推進事業
令和 3 年 4 月	城南中学校区学校運営協議会運営開始
令和 4 年 3 月	全トイレの洋式化工事

**< 目指す学校像 >**

- 夢をはぐくむために、学び合う学校
- ・学び合いを通して、学ぶ喜びを見いだせる
- ・教職員が共に磨き合い、高め合う
- ・家庭、地域との絆を深め、協働する
- ・花と笑顔にあふれ、挨拶と歌声が響く
- ・整えられた学習環境で、安心・安全に学べる

**学校教育目標**

**かしこく やさしく たくましく**

**< 目指す教師像 >**

- 児童の夢をはぐくむために、学び、協働する教師
- ・児童一人一人を大切にし、指導力がある
- ・進んで研究と修養に努め、常に自分を高める
- ・チーム鉢形として、  
小中の枠を超えて協働する
- ・家庭や地域の願いを真摯に受け止め、  
改善に努める

## かしこく (確かな学力)

- ①授業改善による学習活動の充実
  - 授業スタイルの確立 ○学び合いによる深い学び
  - 学習規律(鉢小スタイル)の徹底 ○補充学習の充実
  - 読書習慣の定着(児童による貸し出し・電子図書館活用)
- ②キャリア教育の推進
  - 地域の教育力の活用
  - キャリアパスポートの活用
- ③特別支援教育の充実
  - 一人一人の特性に即した指導
  - 開かれた特別支援教育
- ④家庭・地域と連携した教育の推進
  - 家庭学習の充実(鉢小 8 の日、ICT の活用、家庭学習の手引き) ○城南中、折原小との連携(ICT の活用)

## やさしく (豊かな心)

- ①人権教育の充実
  - 人権感覚の育成(人権感覚育成プログラム)
  - 望ましい人間関係の育成(HyperQU テストによる診断)
- ②道徳教育の充実
  - 「道徳のまち 寄居」の推進
  - 特別の教科 道徳の充実
- ③積極的な生徒指導の推進
  - 異年齢集団の活動の充実
  - 児童会活動の充実
- ④学級経営と豊かな生活習慣の育成
  - 学級経営の創意工夫による社会性の醸成
  - 無言ひざつき気付き清掃を通した「時・場・礼」の育成

## たくましく (健康な体)

- ①体育授業と体育的活動の充実
  - 運動の楽しさを味わい、運動量の多い体育授業
  - 新体力テストの分析と活用
  - 業前運動や外遊びの工夫改善
  - 体育的行事の充実
- ②健康教育の充実
  - 自己の体に関心を持ち、健康増進を図る
  - 性に関する指導の計画的な実施
- ③不登校傾向児童対策
  - 組織的に取り組む不登校児童への対応
- ④安心安全な学校生活
  - 感染症対策の徹底による、感染拡大の防止
  - 安全指導や学習環境の充実に生かせる安全点検の実施

**< 学校研究課題 >** **関わり合いながら学べる児童の育成**  
 ~望ましい人間関係が支える、主体的・対話的で深い学び~

## < 学校経営方針 (10の柱) >

- あいさつができることを、学力や社会性の基礎と捉え、「相手の目を見てあいさつできる児童」を家庭・地域と連携しながら育てる。
- 「鉢小スタイル」「よい子の約束」を共通実践の指針として、望ましい生活習慣と学習規律を確立する。
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るための授業改善を行う。ICTの積極的な活用を進めるとともに、他者との関わりを通して学ぶ「学び合い」を通して確かな学力を育成する。
- 「鉢形小学校いじめ防止基本方針」をふまえて、職員組織・児童会組織を機能させ、いじめのない居心地のよい集団づくりを進める。積極的な生徒指導として、児童会活動、学級活動の充実を図る。
- 人権教育を進める中で、自分の大切さとともにほかの人の大切さを認めることのできる児童を育成する。発達段階に応じた同和教育を推進できるよう研修する。
- 全教育活動を通して道徳教育を推進し、豊かな心を育む。特に体験的活動の充実を通して思いやりやまごころを育む。
- 城南中学校、折原小学校と連携した教育とキャリア教育の充実を進める中で、小学校から中学校への滑らかな接続を図り、変化の激しい時代をたくましく生き抜く力の基礎を育成する。
- 授業や体育的な行事、縦割り活動などを充実させて、体力の向上を図るとともに健康の増進に努める。
- 倫理確立委員会やハラスメント防止委員会のリーダーシップのもと、教職員事故のない信頼される学校づくりを推進する。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底を始め、安全に学べる学校づくりを推進する。